



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社焼肉坂井ホールディングス

上場取引所 東

コード番号 2694 URL <https://ys-holdings.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高橋 仁志

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長

(氏名)山下 淳

TEL 052-910-1729

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期第2四半期	10,918	1.7	218	—	292	△24.3	45	△74.9
2023年3月期第2四半期	10,737	36.9	△329	—	387	—	181	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 45百万円 (△74.9%) 2023年3月期第2四半期 182百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	0.19	0.19
2023年3月期第2四半期	0.77	0.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2024年3月期第2四半期	15,747	7,270	46.2
2023年3月期	15,518	7,328	47.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 7,270百万円 2023年3月期 7,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.50	0.50
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	21,684	△5.9	181	—	237	△50.7	40	△85.6	0.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	239,866,162株	2023年3月期	239,866,162株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	4,672,213株	2023年3月期	4,866,153株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	235,056,187株	2023年3月期2Q	234,889,812株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策としての入国時の水際対策が4月29日以降緩和され、また、5月8日には新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行されるなど、各種の行動制限や入国規制が緩和されたことを受けて、経済活動の正常化を背景に個人消費の持ち直しの動きが見られましたが、一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う世界的な原材料価格及びエネルギー価格の高騰や、日米の金利差拡大等を背景とした円安による物価の上昇は継続しており、依然として先行きの極めて不透明な状況が続いております。外食業界におきましても、行動制限や入国制限の緩和を受けて人流が回復し、個人消費に緩やかな回復の動きは見られるものの、人件費、原材料価格及び水光熱費等の様々なコストの上昇は企業努力で対応可能な範囲を超えており、今後も続くことが予測されるなど、依然として極めて厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、水際規制の緩和や新型コロナウイルス感染症の5類移行を背景として、回転寿司業態及び居酒屋業態においては首都圏を中心にインバウンド需要の増加が見られ、居酒屋業態においてはオフィス街を中心に一定の宴会需要の回復も見られました。また、主力事業である焼肉事業や、日常食・ファーストフード事業をはじめとする他の各事業においても、堅調な回復傾向が続いております。一方で、人件費や原材料価格、水光熱費等の高騰に対応すべく、メニューミックスや商品価格の見直しを含むメニューの改定や、食材調達先の多様化等を行うとともに、主力である焼肉事業におきましては、今後も人材の採用難が続くことが予測される中で、店舗の更なるDX化の取り組みとして、肉匠坂井と七輪坂井の既存店2店舗で「ロボット掃除機」を試験導入しております。これは人手不足対策のみならず、従業員の負荷を軽減することで就労環境の改善にも繋がるものであり、試験導入の結果を踏まえ、他の店舗においても随時導入を検討してまいります。

今後も当社グループといたしましては、郊外型焼肉事業を中心に、日常食・ファーストフードなど他業態を運営する強みを活かしつつ、より安心・安全な商品提供を心掛け、お客様にご満足いただける店舗づくりに努め、安定的な発展と業績回復に取り組んでいく所存です。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの直営店舗数は、契約期間満了、不採算店の整理に伴い9店舗を閉店した一方で、2店舗の新規出店と1店舗の譲受を実施し、284店舗となりました。なお、FC161店舗を加えた総店舗数は計445店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高109億18百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益2億18百万円（前年同期は営業損失3億29百万円）、経常利益2億92百万円（前年同期比24.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、減損損失1億30百万円の計上等により45百万円（前年同期比74.9%減）となりました。

なお、当社グループは「外食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産額は、157億47百万円となり、前連結会計年度末と比較し、2億29百万円増加いたしました。主な要因は、商品及び製品、原材料及び貯蔵品が増加した一方で、のれんが減少したことによるものであります。

負債総額は、84億77百万円となり、前連結会計年度末と比較し、2億87百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金、1年内返済予定の長期借入金が増加した一方で、1年内償還予定の社債、流動負債（その他）が減少したことによるものであります。

純資産額は、72億70百万円となり、前連結会計年度末と比較し、58百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加の一方で、配当金の支払いにより減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,411,751	3,416,268
受取手形及び売掛金	487,003	441,892
商品及び製品	395,388	741,840
仕掛品	4,319	33,740
原材料及び貯蔵品	472,010	601,680
その他	499,099	496,088
貸倒引当金	△9,390	△8,942
流動資産合計	5,260,180	5,722,568
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,766,232	2,813,699
土地	3,701,366	3,701,366
その他（純額）	368,168	338,867
有形固定資産合計	6,835,768	6,853,933
無形固定資産		
のれん	460,018	291,147
その他	120,160	120,843
無形固定資産合計	580,178	411,990
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,213,183	2,153,125
その他	1,053,069	1,030,320
貸倒引当金	△424,208	△424,181
投資その他の資産合計	2,842,044	2,759,263
固定資産合計	10,257,991	10,025,188
資産合計	15,518,172	15,747,756
負債の部		
流動負債		
買掛金	831,928	727,146
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,111,877	1,387,472
1年内償還予定の社債	170,000	45,000
1年内償還予定の新株予約権付社債	70,000	70,000
未払法人税等	123,181	82,055
引当金	43,848	51,833
資産除去債務	36,697	19,559
その他	1,517,040	1,276,881
流動負債合計	4,204,572	3,959,948
固定負債		
社債	10,000	-
長期借入金	2,713,317	3,297,072
退職給付に係る負債	24,935	13,684
資産除去債務	738,720	737,742
その他	497,885	468,596
固定負債合計	3,984,858	4,517,096
負債合計	8,189,431	8,477,044

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	6,797,258	6,783,527
利益剰余金	1,120,898	1,049,143
自己株式	△689,896	△662,396
株主資本合計	7,328,260	7,270,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	480	437
その他の包括利益累計額合計	480	437
純資産合計	7,328,740	7,270,711
負債純資産合計	15,518,172	15,747,756

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,737,810	10,918,152
売上原価	3,437,842	3,537,715
売上総利益	7,299,967	7,380,436
販売費及び一般管理費	7,629,778	7,161,944
営業利益又は営業損失(△)	△329,811	218,491
営業外収益		
受取利息	1,752	666
受取配当金	488	488
業務受託料	20,914	20,773
受取解約金	39,860	31,000
受取保険金	14,202	1,149
助成金収入	630,420	10,828
為替差益	39,050	28,333
その他	13,208	16,449
営業外収益合計	759,896	109,689
営業外費用		
支払利息	19,949	18,672
貸倒引当金繰入額	△37	70
支払手数料	18,274	12,036
その他	4,641	4,416
営業外費用合計	42,828	35,196
経常利益	387,257	292,984
特別利益		
固定資産売却益	42,635	15
新株予約権戻入益	37,376	-
特別利益合計	80,011	15
特別損失		
固定資産売却損	-	11,703
固定資産除却損	851	-
店舗閉鎖損失	5,866	6,319
店舗閉鎖損失引当金繰入額	7,333	3,283
減損損失	76,275	130,158
特別損失合計	90,325	151,464
税金等調整前四半期純利益	376,943	141,535
法人税、住民税及び事業税	132,848	83,925
法人税等調整額	62,164	11,865
法人税等合計	195,012	95,790
四半期純利益	181,930	45,744
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	181,930	45,744

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	181,930	45,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	121	△43
その他の包括利益合計	121	△43
四半期包括利益	182,051	45,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182,051	45,701
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。